

地区別市政懇談会 当日質疑応答用紙一覧 本町地区  
平成26年10月2日(木) 本町公民館

当日の質疑応答について

	質問内容	当日の回答	補足、現在の状況・今後の対応等	担当課
1	地域の力を利用した学校ボランティア、または地域の各団体の力を学校の活動に橋渡しするコーディネーターのような仕組みを整え、教員の負担を減らすような取り組みを進めてみてはどうでしょうか。	(要望)	要望として承ります。	教育部参事 教育指導課
2	道路の端をグリーンに塗装するイメージ歩道で、市としては安全が確保されているという認識を持っているのでしょうか。	本来、歩道の設置が望ましいですが歩道設置のために道路を拡幅することは費用も時間も要します。したがって、危険と思われる通学路等には、できるだけ早期に安全を確保することを目的に国の交付金を利用し、車の運転手に視覚的に訴えるイメージ歩道を設置しています。早期にできる範囲の中でなるべく危険を減らしていこうという考えですので、当然、これで完全に安全が確保されているということではありません。	当日の回答に同じ。	道路管理課
3	公民館の空き状況が一覧できるような仕組みはできないでしょうか。誰もがパソコンを使えるわけではないので、掲示等で分かるとうありがたいと思います。	インターネットでは施設の空き状況の確認ができますが、掲示は当日の状況のみとなっています。日々予約状況が変わるので、あらかじめの掲示はそのつど書き換えることになり現実的ではありません。 電話でも、窓口でも問い合わせをいただければお答えできるので、お問い合わせください。	当日の回答に同じ。	生涯学習課

4	<p>クリーンセンターの周辺整備についての計画はどのようなになっているのでしょうか。説明をお願いします。</p>	<p>平成25年3月に周辺自治会からの基本構想を提出いただきました。これを受け庁内で検討し、平成26年5月にクリーンセンター周辺の土地利用方針を定め、その後6月の議会で補正予算を組み基本設計の委託予算や計画地の測量予算を計上しました。クリーンセンター周辺の利便施設の計画用地の測量は概ね終わり、現在は基本計画の策定中です。</p> <p>今後、市議会、周辺自治会、地元の方へ案を示し御意見をいただきながら策定を進めていきたいと考えます。</p>	<p>平成26年度12月に利便施設の基本計画を策定し、現在基本設計に取り組んでいます。</p>	<p>クリーンセンター周辺環境整備担当</p>
5	<p>市内に設置されている防犯カメラは適切で効果的な位置へ設置されているのかきちんと検証されているのでしょうか。</p>	<p>防犯の専門である警察や、地元をよく知る商店会などの御意見を参考に設置しています。</p>	<p>当日の回答に同じ。</p>	<p>くらし安全課</p>
6	<p>子育て支援事業について、秦野市で実施したアンケートの回収率が低いですが、原因はどうか、また、ポケット21の利用率も低い結果が出ています。これについても要因を分析しているのでしょうか。</p>	<p>未就学児を持つほぼすべての御家庭を対象としたアンケートなので、回収率が想定よりも低かった経緯があります。しかし、この結果をしっかり分析し、本市の優れている部分などをいかし、しっかり子育て支援の制度づくりを進めていきたいと考えます。</p>	<p>当日の回答に同じ。</p>	<p>保育課</p>
7	<p>急傾斜地についての新しいハザードマップが各世帯に配布されるようですが、現在どのような調査状況なのでしょうか。箇所についてはきちんと検証しているのでしょうか。途中経過の説明をお願いします。</p>	<p>土砂災害警戒区域については、非常に多くの対象箇所があるので、優先順位を付けて危険性が高い箇所から順次検証をしていくこととなります。</p>	<p>当日の回答に同じ。</p>	<p>防災課</p>

8	土砂災害の危険の際の避難所は公民館ということですが、避難してきた人を受入れるキャパシティはあるのでしょうか。	避難所については、暫定で避難基準を定め、原則公民館を避難所としました。しかし当然、収容人数がキャパシティを超えるようであれば、近隣の公共施設等も避難所として開設することになります。	当日の回答に同じ。	防災課
9	公園に若者がたむろし近隣に迷惑が及んでいます。何か対応はできないもののでしょうか。	さかえちよう公園は夜間入口を閉鎖する等の対応をするとともに、街頭指導員や警察、庁内の関連部局と連携し見回り等を実施していきたいと考えます。地元の皆様にも御迷惑をお掛けしていますが、ぜひ御協力をお願いいたします。	引き続き、街頭指導員や警察、庁内の関連部局と連携し、見回り等を実施しています。	公園課
10	平成15年に当時の秦野市四つ角周辺まちづくり推進協議会として、全体構想をまとめ、市に提出しました。当時、非常に苦労して作成したのですが、これは現在のまちづくり構想等に反映されているのでしょうか。	県道705号拡大整備の事業化に伴い、周辺地区の都市基盤整備の検討を進めていますが、当時の思想をないがしろにはしておりません。駅前通りは神奈川県施工の道路であり、県との役割分担のもと、現実に動き出した事業に合わせて整備を進めていくこととなります。	当日の回答に同じ。	まちづくり推進課
11	片町に抜ける県道が2車線になると沿線での渋滞が心配です。	周辺に接続する生活道路が抜け道にならないように最低幅員での拡幅や歩行者用道路などについて検討を進めています。	当日の回答に同じ。	まちづくり推進課
12	自宅(下曾屋)のそばに赤道がありますが、未整備のままです。整備予定はないのでしょうか。	市道認定されている箇所を優先的に舗装します。公図上の赤道は市が公共的に管理することにはなっていますが、市道認定されていて未舗装、未改良の道路があるため、そちらが優先になります。	当日の回答に同じ。	道路管理課

13	市道の除草は市がやらないのでしょうか。	道路管理課が除草等を行っていますが、市内すべての道路に手が回らない現実もあります。地元の皆様にも多少のお手伝いをいただければ大変ありがたいと思いますので御協力をお願いします。	当日の回答に同じ。	道路管理課
14	自宅の建替えに合わせ、セットバックしたのに、市の担当が変わるたびに、道路の計画が変わり、困惑しています。	当時はこの地域の道路計画そのものが無く、建築確認の条件として道路後退に協力していただきました。今回の道路拡幅計画は、この道路後退の状況を踏まえ、周辺道路を整理し、進めているものです。	当日の回答に同じ。	まちづくり推進課
15	加茂川の区画整理事業や、周辺道路整備はどのような状況でしょうか、説明をお願いします。	加茂川の区画整理事業については、今回地権者間で断念する判断がなされ、平成26年8月下旬に技術援助申請が取り下げられました。その際も周辺の道路整備等についてはお願いしたい旨の要望がありました。今後、時間がかかる作業になりますが関係機関と調整していきたいと考えます。	加茂川土地区画整理事業の断念により、今後の加茂川地区の都市基盤整備について、平成26年10月8日に庁内関係課と打ち合わせを開催しました。 今後事業化へ向け、担当課と調整を図り、都市計画道路の変更および近隣公園の都市計画決定等について検討してまいります。	まちづくり推進課
16	未収金は現在どのくらいあるのでしょうか。秦野市はかなり多いと聞いています。	手元に数字がないため、後ほど調べて回答いたします。	平成25年度未収金額は次のとおりです。 ・一般会計 2,298,795,409円 ・特別会計 1,707,014,715円 ・企業会計 277,958,434円  合計 4,283,768,558円	財政課